

空港を安全にご利用いただくための 名古屋空港の取組みと お客様へのお願い

空港ターミナルビルは感染拡大予防ガイドラインに基づき、お客様の感染防止に取り組んでいます

●お客様への感染防止対策

空の玄関口である**空港ターミナルビルでの対策**と、**航空機内での対策**を組み合わせ、効果的に行います

◎ 空港ターミナルビルにおける主な対策

- ✓ 館内放送、ホームページ及びデジタルサイネージにより手洗い、マスク着用及び発熱時等における入館や航空便利用の自粛等をお願いしております。
- ✓ 案内所等に手指消毒液を設置しております。
- ✓ カウンター、案内所等に透明カーテン等を設置しております。
- ✓ 「3つの密」防止のため椅子は間隔を空けての着座をお願いしており、駐車料金精算機前には間隔の目安を表示しております。
- ✓ 椅子の背もたれ、エレベーターのボタンなどは利用頻度に応じ消毒しております。
- ✓ レストランの食器など手や口が触れるものは洗浄・消毒など特段の対応をしております。
- ✓ トイレ内のハンドドライヤーは使用を停止しております。トイレの蓋は閉めてお流しくださるようお願いしております。
- ✓ チェックインカウンター、保安検査場等の列ができる場所ではお客様同士の間隔をとって頂くようお願いいたします。お客様には、保安検査後に手指消毒をお願いいたします。

○ 航空機内での主な対策 (FDA)

- － 会話をなるべく控えることの呼びかけやマスク着用を要請
- － 機内での食事・飲料の提供は必要最小限とすること
- － トイレ内でお客様が触れる場所の定期的な洗浄
- － 座席のテーブル、肘掛けなど、お客様がよく触れる場所の消毒

※航空機内の空気は、機外から常に新しい空気を高性能空気フィルターを通して取り入れて清潔な空気を保ち、機内で循環後、機外へ排出することで、概ね3分で機内の空気がすべて入れ替わる仕組みとなっています。

「航空分野における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」の全文は、ホームページをご覧ください。<http://www.air-terminal.or.jp/information/441/>

